

## 第44回北九州市PCB処理監視会議を開催

令和2年8月17日(月)に、若松市民会館において「第44回北九州市PCB処理監視会議」を開催しました。(監視会議委員16名のほか、JESCO、環境省、本市など北九州PCB処理事業に携わる関係者が出席)

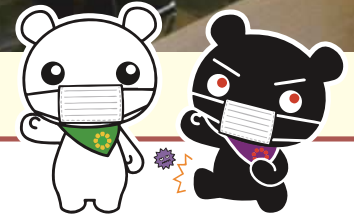
※今回は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、受付時の検温やアルコール消毒、会議出席者の制限(傍聴者等は別室)、ソーシャルディスタンス確保のための配席、休憩時間中の換気、出入り口の開放等の対策を講じました。



傍聴席(別室)の様子



監視会議の様子



### 1 北九州PCB廃棄物処理施設の操業状況等

#### ■ 令和3年度末に処理期限を迎える安定器等の処理状況(令和2年7月末時点)

JESCOより、計画通り処理が進捗しているとの報告がありました。(表-1)

#### ■ 環境モニタリングの結果(令和元年度「冬季」、令和2年度「春季」実施分)

JESCO及び本市より、全ての項目において環境基準等に適合していたとの報告がありました。

#### ■ JESCOの新型コロナウイルス感染症対策

社員の在宅勤務、毎日の検温、手洗いやマスク装着の励行、テレビ会議の活用等を講じているとの報告がありました。これまでのところ、施設内で感染者は発生しておらず、操業に影響は出ていないとのこと。

事業 エリア	北九州 事業エリア	拡大受入分	
		豊田事業 エリア	大阪事業 エリア
項目			
処理重量①	3,387t	1,539t	1,979t
登録重量② (処理対象重量)	3,473t	2,741t	3,517t
処理率①/②	97.5%	56.1%	56.3%

※登録重量(処理対象重量)は缶重量を含む

(表-1)

### 2 安全かつ期限内処理に向けた取組

#### JESCO

- 令和2年度の安全計画を策定し、漏洩防止に関わる設備を中心に、更新を実施するとともに、トラブル防止対策を継続して実施。
- 安定器及び汚染物等の処理促進策の取組みにより、施設の処理能力は向上しており、引き続き、更なる処理促進策を検討。



処理促進策(安定器の仕分け作業の様子)

#### 環境省

- PCB廃棄物等の期限内処理を促進させるため、テレビCMによる全国的な広報や地方紙による広報を展開。
- PCB廃棄物等の掘り起こし調査に関して、相談窓口の設置や専門家の現場派遣を実施するなど、自治体を支援。



地方紙による広報

#### 本市

- 北九州PCB処理事業所への抜き打ちによる立入検査を実施(令和2年1～7月:24回)するとともに、現場の関係会議に参加(令和2年1～7月:12回)。
- 本市が開設している「自治体間ネットワークシステム」により、PCB発見事例等の有効な情報を展開し、早期処理に向けた取組みを支援。



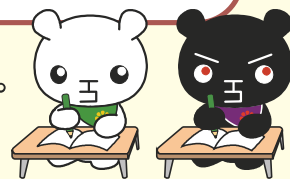
立入検査の様子





### 3 北九州PCB処理事業所第1期施設の解体撤去の状況等

JESCOより、北九州PCB処理事業所第1期施設の解体撤去工事の状況について報告がありました。現在進めている先行工事について、トラブル無く順調に作業が進んでいるとのこと。



#### 作業の状況

現在、グローブボックス本体と粗解体設備の解体撤去工事を行っており、排気測定の実施や作業場所の環境測定を実施して、周辺環境や作業者の安全性を確認しています。



グローブボックス本体の解体撤去工事の様子



粗解体設備の解体撤去工事の様子

#### 情報提供

解体撤去工事の様子は、JESCO事業所内（第1期施設）の「情報公開ルーム」にWEBカメラを設置しており、市民の皆様にもご覧いただいています。また、若松区の明治町銀天街に開設している「北九州市環境・コミュニティセンター」や「PCB処理に関する情報サイト」でも工事の情報を提供しています。



情報公開ルームの様子

#### 監視委員の主な意見

● 今回の報告を聞いて、安全性に対する意識が少し薄らいでいるのではないかと感じる。本社も含めて、改めて気持ちを引き締めて安全作業に努めていただきたい。

● ヒヤリハット事例を参考に安全性を確保した作業の指示が、実際に作業する現場の人達にどこまで浸透しているか疑問。作業前のKYT（危険予知訓練）を徹底してもらいたい。

● 掘り起こし調査は、かなり以前から取組まれてきているのに、まだ終わっていないのかという思い。環境省は、北九州市のノウハウとかスキルを他の地域に活かしてほしい。



今後も本市は、環境省、JESCOに対して、安全・安心な作業と解体撤去に万全を期し、期限内の処理完了に向け、最大限取組むことを要請してまいります。



## トピックス

#### トピックス1

##### 全国のPCB廃棄物早期処理促進を図るため、本市の取組みを他事業エリアへ展開

- 宮城県…令和2年7月30日（木）開催  
「PCB廃棄物早期処理勉強会 会場：仙台第二合同庁舎」
- 福島県…令和2年8月4日（火）開催  
「PCB廃棄物早期処理勉強会 会場：福島テルサ」

本市のこれまでの取組みや北九州事業エリアの事例を発表してきました。参加自治体の担当者からは「北九州市の効果的なやり方を参考にこれまで以上に積極的にPCB廃棄物の期限内処理に臨み、1日でも早く処理が完了できるよう尽力したい」等の意見が寄せられました。



勉強会の様子（宮城県）

#### トピックス2

##### 北九州市環境・コミュニティセンターニュース



##### ■ 新型コロナウイルス感染症対策を実施しています！

消毒液・マスクの設置、館内の換気、来場者の検温、入場制限、ソーシャルディスタンスを確保した座席配置等を実施して開館しています。



センター内の様子

##### ■ 北九州PCB処理事業所（第1期施設）解体撤去情報コーナーを更新！

解体撤去工事の進捗にあわせて、グローブボックス内の機器撤去工事と粗解体設備解体撤去工事のパネルを追加しました。



追加したパネル

発行元

PCB News vol.44

環境局環境監視部環境監視課

〒803-8501 北九州市小倉北区城内1番1号 TEL: 093-582-2175 FAX: 093-582-2196  
メールアドレス: kan-kanshi@city.kitakyushu.lg.jp

※ PCB処理の進捗など、地域の集會等に市の職員が出向いて、説明を行います。  
ご希望の方やPCB処理だよりについて感想やご意見がございましたら、上記までご連絡ください。  
※ この事業について、詳しくは専用ホームページ（<http://www.waste-info.jp/pcb/>）で!!

リサイクル適性(A)  
この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。



令和2年9月 No.2012022F